

分野名：家庭教育

やにし すまいる

～ 体験活動を通じた居場所づくり ～

福岡市弥永西公民館【公立公民館】

館長 藤 英和

主事 緒方 清香

1. 事業名

やにし すまいる

2. 事業の目的

地域に住む子どもと保護者が安全に過ごすことができ、学び・学習・遊び・生活体験など子どもが必要とすることができる場所を提供し、安心して過ごす時間を共有することで、子どもの健やかな育ちを支援する。

3. 事業の主体

弥永西公民館
校区青少年育成連合会
校区自治協議会
(自治会・町内会、
各種団体)

4. 連携・協力機関・団体等

弥永西小学校
香蘭女子短期大学

5. 事業予算

約 300 千円

6. 実施に至る経緯

弥永西小学校区は福岡市

南区の最南部に位置し、春日市、那珂川市と隣接しています。昭和 50 年代から宅地開発による都市化が進み、人口が急増した地域であり、転入者が多いこともあり地域住民のつながりが薄く、さらに共働き世帯の増加などにより、家庭や地域の中で子どもが生活習慣や文化、コミュニケーション能力を身につける機会が少なくなっています。

このため、子どもたちの自由な遊びや生活体験、学びを通して、子どもたちの成長をやさしく見守ろうと地元の関係者が一体となって始めました。

7. プログラム作成の視点

核家族化が進む中、家庭と地域が連携して子どもが安心して過ごせる居場所を地域全体で工夫を凝らし、つくろうと始めたものです。具体的な事業内容については、地域の伝統行事への参加などは毎年度実施していますが、それ以外の事業は関係団体と協議を重ね、毎年度中身を変えており、飽きがこない内容となるよう工夫にしています。

やにし すまいる
～ 体験活動を通じた居場所づくり ～

弥永西校区
青少年育成連合会

弥永西公民館

子 ども

学 校

弥永西校区自治協議会
自治会・町内会 (10団体)
各種団体等 (18団体)

8. 事業の内容

毎年度4月に関係者による総会を開き、当該年度の事業計画を策定しています。5月から翌年3月まで毎月実施しており、そのなかで主な事業を紹介します。

(1) ほんのゆうえんち、絵本づくり (参加者：子ども36名、大人17名)

乳幼児・小中学生とその保護者、その他本に興味がある人を対象とし、講師を香蘭女子短期大学の幼児教育の専門家にお願ひし、「読み聞かせ会（第1部を乳幼児及びその親子、第2部を小学生向け）」、「絵本コンサート」、「本と出合おう」、「キャラクター工作」などを行っています。参加の子ども達から自分で絵本を作りたいとの希望があり、翌月に、世界に一冊だけのマイ絵本づくりを行いました。子どもたちの自由な発想が出てとても楽しい時間となり、若いパパやママたちが初めて公民館へ足を運ぶきっかけづくりにもなりました。

(2) 家族の日 お手伝いをしよう！ (参加者：44名)



家庭で家族のために頑張れることを考え、小学校と公民館のトイレ掃除を行いました。また昼にはスタッフ手づくりのカレーを食べ、いろんな掃除道具がある



ことを知るなど楽しんで掃除を行いました。

(指導、協力)

NPO 法人 日本を美しくする会
便教会、弥永西小学校元校長

(3) やにし夏祭りに出店しよう！企画・準備・本番 (参加者：高学年延べ52名)

校区事業の夏祭りに出店をしよう！と子どもたちと企画を行い、準備を重ね、実施しました。祭の当日は大ブームになり、本当に楽しい夏祭りになりました。

(4) ボランティア活動【高齢者配食事業】 (参加者：高学年17名)

校区の社会福祉協議会主催事業「高齢者配食会」に参加し、子どもたちもメッセージカードづくりと配達のお手伝いをし、高齢者に非常に喜ばれました。

(5) 新嘗祭 (参加者：34名)

校区にある警固神社では毎年「勤労感謝の日」に新嘗祭が行われています。この祭りは宮中祭祀のひとつです。氏子のみなさんや町内会長にもご協力いただき、境内清掃を一緒に行う地域ボランティア活動にもなりました。とても厳かな雰囲気を体験することができました。



(6) お花見をしよう！お花見弁当づくり (参加者：59名)

公民館でちらし寿司、鶏の照り焼き、ポテトサラダ、うさぎ型りんごのメニューのお弁当を参加者みんなで作って、小学校の桜の木の下でお花見会をしました。南区社会福祉協議会から温かいスープの提供もあり、暖かく楽しい時間を過ごしました。

(7) その他

レッツ！ボードゲーム (参加者：53名)、夏休み工作「テーブルモービルを作ろう！」(参加者：36名)、ハロウィンと工作 (参加者：42名)、外遊びと鏡開き (参加者：38名) など、毎月実施しています。

9. 事業の成果

この5年間の取り組みで「すまいる活動」が子どもたちや保護者に認知されてきました。また、学校の協力もいただき、案内配布・申し込みがスムーズになっています。

この事業では、それぞれではできない教育について、家庭、学校や校区の公民館や様々な団体などが強く連携し、企画から実施まで地域が一体となって行っています。

また、校区内の古くからある伝統行事への参加や施設の訪問などを通して、自分が住んでいる地域の再発見や、高齢者とのふれあい、ボランティア活動への参加経験などを楽しみながら実施できており、公民館の役割の一つである地域コミュニティの支援にもつながるなど大きな成果ができています。

10. 今後の課題

予算が厳しいことや、青少年育成連合会の役員が毎年入れ替わるなか、子どもたちが楽しめて、さらに高齢者等とのふれあいや地域活動への貢献などにもつながるような事業を引き続き企画していく必要があります。

スタッフの数が十分ではないこと。居場所づくりとしては、中高生にも目を向けたいと考えていますが、勉強のサポートが十分にできる体制づくりが必要です。

11. 問合せ先

〒811-1323 福岡県福岡市南区弥永2丁目14-1

弥永西公民館

TEL : 092-582-9620 FAX : 092-582-9621

e-mail : yanaganishi103@jcom.home.ne.jp